

株式会社大京 大阪支店 関電不動産開発株式会社



贈呈理由

分譲マンションへのエコキュート採用による
省エネルギー・環境保全への多大なる貢献



ヒートポンプ給湯



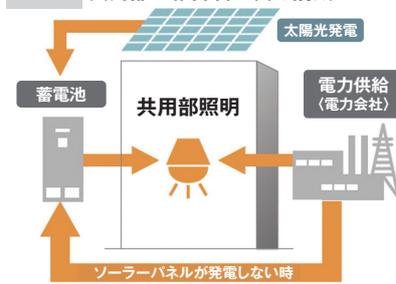
ライオンズ茨木ニューシティC街区(仮称)

SONA-L SYSTEM (ソナエル システム) 概略図

災害時 「電気」「水」「情報」を1週間以上確保
(システム概念図)



平常時 共用部の維持管理費を削減



住まいの快適性向上を目指す 総合ディベロッパー

株式会社大京は、1968年にライオンズマンション第1号となる「ライオンズマンション赤坂」の発売以降、半世紀以上にわたり時代とともに変化するライフスタイルやニーズに対応した「住まいづくり」に取り組んできた。また、2019年に日本で初めてとなる「Nearly ZEH-M」を竣工させた。

関電不動産開発株式会社は、お客さまの満足を第一に考え、「省エネルギー」「環境配慮」を軸に、開発・運営・管理まで一貫した先進の不動産サービスを提供する総合ディベロッパーである。また、同社では今回初の「ZEH-M Oriented」となる。

環境配慮で自然にやさしい マンションを提供

ライオンズ茨木ニューシティC街区(仮称)は、広範囲の断熱やLow-E複層

ガラスの採用に加え、エコキュートをはじめとする高効率、高性能な省エネルギー機器の導入により、「ZEH-M Oriented」に認定された。

駅前広場に緑の並木空間を提供し、敷地の20%以上を緑地とし、また、エントランスやラウンジに空気環境をよくするために、パナソニック製のジアイーノ、ナノイー発生器を採用した。ラウンジ内にも植栽を入れることで、全体的に緑の多い物件としCO₂削減に配慮した。インターネットは住戸まで光配線とし、5ギガの高速対応を導入する関西での初の取り組みとした。

災害にも強い オール電化マンション

自然災害や地震などの非常時にも強いマンションとするために、「SONA-L SYSTEM」を導入。「SONA-L SYSTEM」とは、太陽光発電に蓄電池を組み合わせ、停電時にはエレベーター・給水ポンプ等に電力を供給することで、

生活を持続するためのライフライン確保を行うシステムで、さらに、平常時には太陽光発電により電力を共用部照明等に利用し、「維持管理費削減」にも貢献したものとなる。また、災害時に使える防災備蓄倉庫に防災備品を設置。常時の電気供給は100%再生可能エネルギーを利用した電力を購入している。

今後も常に一步先の住まいを考え、洗練された豊かさを求め続けていくとともに、省エネルギー性能に優れた高効率機器の導入により、快適な暮らしの実現と低炭素社会の実現を目指し取り組んでいく。

ライオンズ茨木ニューシティC街区(仮称)

所在地:大阪府茨木市庄1-347-1
建築設計:楳長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
建築施工:楳長谷工コーポレーション
設備設計:楳長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
設備施工:楳長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
延床面積:21,947.97㎡
竣工:2023年新設(予定)
■設備概要
エコキュート370L×279台[パナソニック]